定番ブイヤベース 復活で誘客

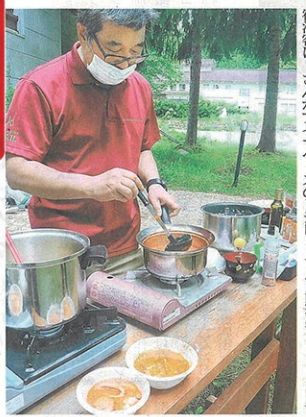
3年ぶり再開 一里野「ケリエ山荘」

7月25日に3年ぶりに営業を再開する白山市の白山一里野温泉、「ケリエ山荘」で、定番メニューとして親しまれていたブイヤベースが復活することになった。支配人として調理場にも立つ足立泰夫さん（60）が、前オーナーシェフの蜜谷弥都彦さん（73）からレシピを受け継ぎ、味を再現した。「フレンチが楽しめる山荘」という特徴を引き継ぎ、誘客につなげたい考えだ。

ケリエ山荘は1970年代、沢市の湯涌温泉でゲストハウスを運営した経験を持つ足立さんが手を挙げた。足立さんによると、山荘のブイヤベースはイカやホタテ、エビなどを具材に、魚介と野菜のだしとトマトでオニオンベースのスープを合わせて煮込む。さっぱりとした味わいが特徴で、秋冬の定番メニューとして提供されていたという。

山荘は2017年、蜜谷さん夫婦が病気のために休業し、翌年に栄さんは69歳でこくなった。「山荘を再開したい」という栄さんの強い思いを受け継ぎ、家族らが運営の担い手を募集したところ、金沢市内の飲食店で働いていた足立さんが当初、宿泊客に地元産の山菜やジビエ肉を使ったバーベキュー形式の食事の提供を考えていたが、蜜谷さんがブイヤベースのレシピの伝授を提案。足立さんは、病気療養中の蜜谷さんの自宅に通い、作り方を学んできた。蜜谷さんからは「何回も作って、自分の味にしてほしい」と助言を受けたという。

夫婦の思いとレシピ受け継ぐ



ブイヤベースを試作する足立さん＝白山市の白山一里野温泉

20日には山荘の庭で試作会が開かれ、関係者がブイヤベースやリゾットなどの味を確認した。足立さんは「再開までに味をブラッシュアップさせていきたい」と意気込んだ。

来月スタート

ケリエ山荘は7月20日にプレオープン、25日から本格的な営業をスタートする。

石川南

曳山修復で解体

小松・寺町、2年後上演へ

小松市の「お旅まつり」で曳山子供歌舞伎を上演する町の一つ、小松・寺町の曳山の修理が20日始まった。2年後の上演を見据え、傷んだ舞台の床板を修復する。同日は曳山を展示している同市の「こまつ曳山交流館みよっさ」で部材を取り外す作業が行われた。

修復のため部材が取り外される寺町の曳山＝小松市のこまつ曳山交流館みよっさ

修復は北鳥仏壇製作所（白山市）の4代目塗師北島昭浩さんが手掛ける。舞台の床板の亀裂やゆがみを直し、板の縁に施されている螺鈿細工を貼り替える。御簾も修復し、12月中の完成を見込む。曳山は修理する部材を取り外した状態で、引き続き、みよっさで展示される。

寺町の曳山は1798（寛政10）年、ろくろ師だったとされる、天井には鳳凰の絵が描かれ、江戸末期に大聖寺藩10代藩主前田利極の正室から贈られた装飾品「宝鐸」が、屋根の四隅につるされている。2、3年前には欄干を修理しており、寺町曳山保存会の吉岡芳晴会長（71）は「きれいになった舞台で子供役者に演じてもらいたい」と期待した。

お旅まつりは、小松市浜田町の菟橋神社と同市本折町の本折日吉神社の春季祭礼。今年は新型コロナウイルス感染防止のため曳山子供歌舞伎の上演や曳山の曳揃えは中止となり、神事のみ執り行われた。

短冊にカブッキー

ポムポムプリンもデザイン

小松市は20日までに、市のイメージキャラクター「カブッキー」をデザインした七夕の短冊を作成し、市のホームページ（HP）で公開した。短冊は5枚セットの3種類で、うち1種類は市制80周年のプロモーションキャラクターであるサンリオの「ポムポムプリン」もデザインした。さまざまなポーズや衣装のキャラクターが描かれ、HPから自由にダウンロード、印刷して利用できる。市の担当者は「新型コロナでイベントが中止となる中、自宅で季節の行事を楽しんでほしい」と話した。

小松市制80周年でHPに

「カブッキー」がデザインされた七夕の短冊＝ギャラリー ルフレ

自主学習サポート

市内5カ所で開校

能美市教委

児童の自主学習をサポートする能美市教委の「NOMIフォローアップスクール」は20日、市内5カ所で開校した＝写真。市内の小学3～6年生が地元の大学生や教員OBらの指導を受けながら、11月ごろまで勉強に励む。

青の灯りで医療に感謝

一里野

白山市の白山一里野温泉で8～9月に実施される白山一里野イルミネーション事業「灯りでつなぐ白山」を前に、市観光連盟は21日、同温泉の旅館など10施設の周辺に青、水色の照明を設置した＝写真。ペットボトル型の発光ダイオード（LED）計13…られ、宿泊客と闘う医療…

道の駅

白山市は20…

アサガオ

まつり出…

今年度は児童110人が申し込み、講師8人が登録した。毎週土曜の午前、各学年50分の自習時間を設け、講師が児童の質問に答える。年間18回程度を予定している。

同市根上学習センターで行われた開校式では、市教委の谷口敏教育長と畑田直紀学校教育課長があいさつした。式後、児童21人が持参した算数ドリルなどに取り組んだ。スクールは今年で13年目となる。

マスク着用でポイント

白山市のJA松任農産物直売所「まいどさん市場」は20日、マスクを着用して来店した客にポイントを進呈するサービスを始めた。直売所では感染防止のため、マスクをせずに来店する客が増えており、客が喜ぶ特典で新型コロナの感染予防を呼び掛ける。

直売所の15周年記念イベントが20日から始まり、普段より多くの来店が見込まれることから企画した。カードには通常、100円ごとにポ…目に入る。代…吉田誠一氏（…組合長理事…（66）、代表理…後樹（62）の…た。

組織の広域合併向けた協議…

竹内組合長を再任

JA白山

JA白山の通常総代会と組織理事会は20日、白山市井口町の同JA本店で開かれ、代表理事組合長に竹内文雄氏（71）を再任した。任期は3年で、竹内氏は4期目。

ボムポムプリンナーが小松出身で市制80周年のキに採用されている